

日墨戦略的グローバルパートナーシップ研修計画
研修レポート 2017年4月

井山明日香

いよいよ研修期間も残り3ヶ月ほどになり、語学学校の最後の学期もはじまりました。残されたわずかな時間が充実したものになるように語学学校での勉強はもちろん、自分の興味関心を深めたり、まだ訪れてない地方への旅行をしようと思います。

さて、4月30日に日墨協会にて春祭りというイベントが開催されました。これは日本の文化をメキシコに広めるためのお祭りで、食べ物や雑貨の出店、古本市、コンサートなどが催されます。今回は約9000人が訪れたそうで、メキシコにおける日本文化の注目度の高さが伺えると思います。そしてこの春祭りに広島県人会という広島に関わりがある日系移民の方々で構成される組織の一員として参加し、お好み焼き屋として出店をしました。

わたしは主にレジ係をしていたので直接お客さんとやりとりをする機会がたくさんありました。メキシコにおいてまだまだお好み焼きの認知度は低く、ほとんどのメキシコの方にこれはなに？と聞かれました。日本のクレープのようなラザニアのような食べ物で野菜も肉も卵もたくさん入っているんだと私の拙いスペイン語で説明するとメキシコ人の方々はちゃんと聞いてくださって、そしてもちろんお好み焼きを買ってくださってとても嬉しかったです。

広島というと原爆を連想するメキシコ人ばかりで、実はそれ以外のことはあまり知られていないのが実情です。この春祭りを通じて少しでもお好み焼きがメキシコで有名になれば良いなと思います。



4月の中旬にセマーナサンタと呼ばれる、いわゆるイースターがありました。国民の約90%がカトリックのメキシコでは、セマーナサンタは大きな行事です。学校は1週間(または2週間)休みになります。しかし、私が地方を訪れずほとんどメキシコシティで過ごしたせいもあるかもしれませんがあまり宗教的な休暇には感じられませんでした。クリスマスの次くらいに長い休暇なのでメキシコ人は、どこに旅行するの?何をするの?とみんな口々に言っていました。11月にあった死者の日やクリスマスなどと比べてあまり宗教的文化的な行事ではないのかなと思います。

そのセマーナサンタの間にメキシコシティの北にあるケレタロという街へ日帰り旅行をしてきました。ケレタロの中心部からバスで1時間ほど離れたところにあるペーニャデベルナルというところがとても気に入ったので紹介したいと思います。

ペーニャベルナルは世界第3の高さを持つ一枚岩で、古くから宇宙の力を集める場所として信じられてきた聖地です。2009年には世界無形文化遺産に登録され、現在はパワースポットとしてとても人気のある場所です。頂上まで登るのに約1時間程かかり、道のりはなかなかハードなものでした。しかし頂上からの眺めは絶景で、みなさんにも是非一度訪れていただきたい場所です。

